

夕張市財政再生計画の変更 (平成23年9月)の概要

- 本年3月9日に夕張市の財政再生計画の変更に同意したが、その後に発生した新たな事情に早急に対応するため、財政再生計画に計上した平成23年度分の歳入・歳出額を変更するもの。
- 変更に伴い必要となる財源については、新たな歳入の確保や歳出の抑制により対応することとしており、財政再生計画の主要部分である計画期間、財政再生の基本方針並びに財政の再生に必要な計画及び歳入又は歳出の増減額については変更はない。
- 財政再生計画の変更への同意は、今回で5回目である。

I 財政再生計画の歳入・歳出額の変更における主な内容

1 歳入・歳出の見直し

(1) 歳入

国・道支出金（＋32百万円）、繰入金（＋22百万円）、地方債（＋3百万円）などにより57百万円の増

(2) 歳出

物件費（＋17百万円）、維持補修費（＋3百万円）、建設事業費（＋33百万円）などにより57百万円の増

2 主な変更事項

(1) 災害復旧工事及び市有施設の維持補修等（35百万円）

豪雨による河川設備の被害における災害復旧に必要な工事、老朽化等により市民生活に支障が生じるおそれがある施設・設備の維持補修、改修又は除却を行うもの。

(財源) 国支出金 12 百万円、空知産炭地域総合発展基金収入 12 百万円、一般財源 5 百万円、幸福の黄色いハンカチ基金繰入金 3 百万円、地方債 3 百万円

(2) ICTを活用した教育振興・連携事業（16百万円）

昨年度から実施しているデジタル教材・eラーニングシステムを活用した教育環境の改善について、コンテンツの充実、対象学年の拡大を行うもの。

(財源) 国支出金 16 百万円

※ 変更に必要なとなる一般財源については、財政調整基金繰入金により対応するため、財政再生計画の主要部分である計画期間等への影響はない。